

これからのことを…4の(21)

●長明さんを今に



(小豆島のオリーブの木)

母のこと

私は先をきた人の姿から誰だっ
そのようになるかもしれない、一歩二
歩先を示してもらっていると思うよう
になっていました。そう思うことで何
度も同じ話や昔の話に耐えることが
出来たのです。それまでは聞くことが
しんどくて用事を作ってその場から離
れようとしていましたから。これは昨
年1月に96歳で亡くなった義母との
ことです。でもこの発想は老いたらお
荷物という昔から変らない言い分がど

つと居座っています。

よく帰りたいと

母は2014年3月末に89年住んでい
た小豆島から関西に。住み慣れたふる
さとを離れるのは本当に辛かっただろ
うと思います。先日小豆島に行って8
年間空き家状態の中に入った途端、そ
のことをまざまざと実感させられました。
かつてのシーンがよみがえってき
て。ひとりになった母を私の近くに
と、こちらに連れて来たんですから。
そして私の家の近くの施設で最期ま
で、面会がままならないコロナ禍の最
中に。

長明さんだって

『もし、うららかなれば、峰によ
じのぼりて、はるかにふるさとの空
をのぞみ、木幡山、伏見の里、鳥
羽、羽束師を見る。～』

鴨長明は50歳で出家、54歳で日野の
方丈庵に。それまでと違いこの草庵を
とても気に入っていて、ここで方丈記を。
● 天気の良い日に山に登り自分が生まれ育った懐かし



(方丈庵跡)

い故郷の空を眺めたと言います。

これからは

近い人の老いや死を見てはいても、
実際は自分が初めて経験することばかり
です。高齢者65歳以上が全人口の
28%以上の日本、もう3年もすれば
75歳以上が5人に1人という超高齢
化社会が。未知の分野にどのように対
峙してゆくのか、歳は取りたくない
と言って過ごすか、一步一步チャレンジ
する気持ちでこの時を迎えるのか。60
歳の長明さんは琵琶湖辺りまで文学歴
史の名所等を訪ね歩いたと言います。
今で言えば80歳くらいでしょうか。

これからの高齢者は生産性がないか
らという今の状況を打ち砕いてゆく任
務を担って、そのありのままの存在や
知恵で生き抜いていける世代ではない
でしょう



か。2000年に施行された介護保険
制度を力にして。

これも知恵を集めて動いて下さった
方々の存在が大きいです。それま
では家で主に女性が介護するのが普
通でした。高齢者の増加と共に介護
を必要とする人を社会全体で支え介
護離職ゼロを目指して、ずっと住み
慣れた地で最期まで生きることが可
能な支援体制も考えられたんです。
介護職の方々の待遇改善等課題はあ
りますが。

母への想いは

若い頃、夫は飲むと決まって話すこ
とがありました。父が戦争出兵時マ
ラリアの熱でその後ずっと病院に、
母が苦勞して自分を育ててくれた
と。寂しかったこと苦しかったこと
嬉しかったこと等を大きな体に似つか
わしくなく泣いて聞かせてくれました。

9年前、入院中の夫が小豆島から駆
け付けた母を見て目に涙を。その3
日後に63歳で夫は息を引き取りまし
た。夫の涙は母への想い。今でもく
っきりと目に浮かびます。その想い
はずっと生き続け、伝わってゆくよ
うに思うんです。それから私の母へ
の気持ちが少し変わりました。

これを書きながら、今起こっている
戦争で爆音が轟く中を少しの荷物
を持ち、ふるさとから避難する特に
高齢者の方々の気持ちが如何ばかり
かと思ってしまう。

八幡まるごと館だより

2022年5月10日/149号

＜発行＞八幡まるごと館/八幡市男山松里12-20
(TEL&FAX) 075-983-3664(9時~17時)
(E-MAIL) yawata@marugotokan.net
ホームページは <http://marugotokan.net/>
又は、八幡まるごと館で検索して下さい



● 八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる
“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午

不要になった着物の展示会

12日から不要になった着物を展示します。コロナ前なら5月にフリーマーケットを実施していたのですが、今年も中のまだ決めていませんので。特別に真んテーブルに並べて来られた方に見ていただこうと思っています。布を利用してパッチワークで使われてもいいですから、どうぞご来館下さい。もらって下さる方大歓迎です。

<4月にこんなことをしました>



さをり織りも

こちらもそろそろ様子を見て始めようかと思っています。もう2年も動かしていないので、忘れてしまいそうですが。



八幡の歴史

21日 出口修さんが前回に続き、石清水八幡宮の摂社・末社のお話をして下さいました。特に印象に残っているのは、「歴史を訪ねて」で2017年11月28日に行った岩清水社です。祭神は天之御中主命で

岩清水八幡宮が宇佐八幡から勧請される以前よりあり、八幡宮の名前の由来に。ちょっとあがった所に井戸があり、霊水が。皇室や将軍家の御祈禱ではこの霊水が使われるということです

八幡まるごと館 5月・6月の予定

**休館 5月1日(日)~5月5日(木)
6月6日(月)**

<パソコン教室> 毎週月曜日 10時~12時です
5月9日(月)10時~12時 パソコンを持って来て下さい。費用 300円(コーヒーつき)

<オカシクラフ ひまわり> 楽しめる時に。
5月9日(月)13時~ 参加費 100円 全員参加ではありません 練習日は月曜日だけに

<絵手紙講習会>
5月11日(水)午後1時30分~ 講師 森本玲子さん 参加費 400円(コーヒーつき) 次回は6月10日(水)です

<歴史を学ぶ 新八幡の歴史 N035>
6月2日(木)13時30分~ 講師出口修さん 参加費 100円 月1回です

<楽しい理科の実験 N043コットンボール> 持ち物 なし 初めての方もどうぞ
5月27日(金)13時30分~ 講師木下章司さん 参加費 300円(コーヒーつき)

<ぬか床材料販売> 5月中に申し込んで下さい。6月初めにお渡しします
2019年まで講習会を行なっていますが、昨年同様ぬか床材料をセットで販売いたします。材料(ぬか 1kg みそ大1 昆布 5~10g 塩 160g 赤とうがらし 2本 サワードパン 1枚 ニンニク 2片(醤油漬けのニンニク))とレシピを渡します。250円です。



25日(写真の日) もう7年目になりますが、ずっと同じ練習をしています。そうやってレパートリーをひろげて、いつコンサートの依頼があっても、大丈夫と言える状態にできるでしょう。2年以上にもわたって皆が

集まって練習出来なかった所から少し道が開けてきつつあります。



絵手紙講習会

13日 久しぶりに15人の参加がありました。やっぱり賑やかです。まるごと館には筍や花しかありませんでしたから、講師の森本玲子さんが桜餅や蕨等も持って来て下さって助かりました。少しずつ人が集まって来られて嬉しいです。



<あんなこと・こんなこと>

* まだコロナに対しては安全とは言えなくてまだ数年もこういう状態が続くのでしょうか。野球場でも5万人もの観客が入っていますが。少しずつ動ける体制をとっていったらと思います。またご協力をお願い致します。

* ずっとロシアのウクライナ侵攻のことが報道されています。それに乗じて改憲が声高に言われていますが、かつての戦争とはなんだっ

たのかと思います。戦後生まれですが、映像や話を聞いただけでもどれだけ凄まじいものか理解ができます。もし、ロシアやウクライナに日本の憲法9条と同じものがあればどちらも2万人以上の兵士は死ななくてよかったのにと 생각합니다。その辺りをもっとしっかりと考えていきたいです。

* この数年で色々なことが起こっていますが、人との関係を大切に、が一番です。(うえたにじゅんこ)